



2回目は青森県発達障がい者支援センター「ステップ」を御紹介させていただきます。

青森県発達障がい者支援センター「ステップ」の紹介をさせていただきます。当センターは平成17年に青森市に開設されました。現在、当センターは東青・下北圏域を担当しています。相談の対象者は、乳幼児から成人の方まで、年齢や診断の有無は問いません。相談料は無料です。支援の対象は、ご本人とご家族、関係機関となります。それでは、当センターの事業について、大きな4つの柱

「相談支援」、「発達支援」、「就労支援」、「普及啓発」について説明します。



1 相談支援

コミュニケーション、集団行動、対人関係、家族や支援者の対応方法、進路、将来の生活、就労について（例 働きたい/働いたが長続きしなかった/働いているが仕事で頻繁に指摘を受ける）等、気になっていること・困っていることをお聞きし、サポートを一緒に考えていきます。必要に応じて、利用できる制度や支援機関についての情報を提供することもあります。相談方法としては、電話・メール・来所等があります。（来所希望の場合、1度電話かメールで日時を要予約。）

2 発達支援

保育園・幼稚園・こども園・学校・事業所等への訪問支援や機関コンサルテーション等を行う等、発達を支援する関係機関へのサポートを行っています。

3 就労支援

就労を希望される方や就労中の困りごとをお聞きし、どのようなサポートが必要か一緒に考えます。職場定着に向け、就労先等からのご相談にも応じます。必要に応じて、関係機関を紹介することもあります。

4 普及啓発・研修



発達障がいにより多くの方に理解していただくため、地域住民・医療・保健・福祉・教育・労働・司法・企業等のさまざまな機関や支援者に向けて、研修を企画・周知・開催しています。発達障がいの早期発見・早期支援、就労支援に関する内容等、ご本人やご家族の支援を担う支援者のための研修も行っています。研修会の主催・共催もしておりますが、外部からの依頼を受けて職員を講師として派遣することも可能です。

★その他【ペアレントメンターによる傾聴事業】があります

発達障がいのある子を持つ親（ペアレントメンター養成研修を受講し登録した者）が、同じ経験を通り抜けてきた伴走者として、発達障がい及び発達障がいの可能性のある子を育てる親御さんのお話を傾聴します。

対象……発達障がい及び発達障がいの可能性のあるお子さんを持つ保護者

方法……ステップ相談室・プレイルームでの対面、電話、WEB（Zoom利用）

日時……令和7年度 ①5/21（既に終了）、②7/16、③9/17、④11/19、⑤1/21、

⑥3/18 いずれも水曜、10:00～、11:00～の1日2件。

しもきた活動紹介

実習・訓練お疲れ様でした



職場実習



おおみなと園

5月中旬の3日間、おおみなと園で3名の方で窓拭き清掃を行いました。初めて体験する方もいる中、怪我、事故も無く無事に終わることが出来ました。参加者は頑張って作業していました。最終日は雨が強く、室内で車椅子清掃を行いました。汚れの酷い部分など、丁寧に掃除をし、きれいに仕上げる事が出来たと参加者が話されていました。

日本ピュアフード

6月上旬3日間、日本ピュアフード様からご協力いただき2名の方が見学後、職場実習に参加しています。事前の見学で作業の確認ができ、それぞれ希望に沿った開梱作業や製造作業に取り組ませていただいています。体験することで方向性を確認することができています。参加者からは「職場の方が優しくかった。」「実習ができて良かった」「自分に合っている作業か確認ができて良かった」等の感想が聞かれました。



太陽ファーム

6月下旬の3日間、太陽ファームのニンニク作業に5名の方が参加しました。天候の悪い日もあり、作業が出来ない日もありましたが、晴れた日は、皆さんでニンニク収穫を頑張りました。こまめな水分補給、休憩をとりながらの作業で、体調を崩すことなく、終わることが出来ました。翌日身体が筋肉痛だと話していた方もいました。



就業訓練



6月中旬、就労移行支援事業所を利用している3名の方が就労訓練としてハローワークむつに訪問し、自分に合った求人を圏域だけでなく、他県の求人を時間をかけ、じっくり検索していました。自分に合った仕事見つかるの良いですね。



今後の予定

事業連絡会議
在籍者交流会
企業中高年交流会
就職相談会

実習にご協力頂いた企業の皆様
ありがとうございました。



令和7年度

しもきた事業実績(6月末現在)

登録者数	189	人
在職者	119	人
今年度就職者	6	件
相談支援件数	465	件